

第18回 宮城県高等学校演劇コンクール
地区大会合同プログラム

1980



宮城県高等学校演劇協議会

第18回宮城県高等学校演劇コンクール地区大会(予選会)一覧

地区	仙台地区*	南部地区	北部地区	東部地区
期日	11月20~23日(木~日) 9:30~	11月15日(土) 9:30~	11月30日(日) 8:30~	11月16日(日) 12:30~
会場	仙台市民会館小ホール 仙台市桜ヶ岡公園 4-1 ☎(0222)62-4721	宮城県名取高等学校 体育館 岩沼市字朝日50 ☎(02232)2-3151	宮城県黒川高等学校 体育館 大和町吉岡字東柴 崎62 ☎(02234)5-2171	宮城県多賀城高等学 校体育館 多賀城市笠神 2-17-1 ☎(02236)6-1225
参加校	尚綱・仙女商・仙工・ 東北・聖和・育英・ 宮城・白百合・ウル スラ・常盤木・三女・ 仙高・仙台向山・泉・ 二女・朴沢・三島・ 一高・ドミニコ・仙 台南・一女 (21校)	名取・白石女子・船 岡養護・名取北・亘 理 (5校)	黒川・涌谷・南郷農・ 中新田・築館 (5校) 3:00	鼎が浦・塩釜女子・ 多賀城 (3校)
審査員	田辺初枝(俳優) 松本三弥(名取) 中嶋久寿(多賀城) 佐藤喜志夫(聖和) 渡辺喜雄(事務局長)	程島秀明(二女) 千葉真理子(朴沢)	小野寺典世(常盤木) 亘理正子(亘理)	藤村延子(仙女商) 北島雅之(ウルスラ)
入賞	最優秀 1 優秀 2 佳作 2	最優秀 1 優秀 1	最優秀 1 優秀 1	優秀 1
部門賞(演技・演出・舞台美術・照明・音響効果・創作脚本)				
大会事務局	高演協事務局 (仙工内) ☎(0222)57-5341 ・渡辺喜雄 ・斎藤広通 仙台市中央公民館 ☎(0222)22-8513	宮城県名取高等学校 ☎(02232)2-3151 ・松本三弥	宮城県南郷農業高等 学校 ☎(02295)8-1122 ・竹田秀雄	宮城県多賀城高等学 校 ☎(02236)6-1225 ・中嶋久寿

*仙台市教育委員会と共催(主管・市中央公民館)のため「第13回仙台市高等学校演劇祭」と兼ねる。

南部地区大会

11/15(土)

上演1 宮城県白石女子高等学校

◆作 佐々俊之

◎スタッフ

演出 菅野由紀(2)
舞台監督 佐久間由美子(2)
佐藤美代子(2)
装 置 森由美子(2) 相沢明美(1)
日下かやの(2) 高橋多恵子(1)
小島美のり(1)
照 明 菅野真由美(2) 鈴木久美子(1)
渡部美弥子(2) 佐藤恵美(1)
柳沼淳子(2) 高橋満寿美(1)
日下ゆかり(1)
衣 裳 本田照美(1) 佐藤愛(1)
松崎千秋(1) 乾美智子(1)
渡辺しのぶ(1) 赤石るり(2)

◎あらすじ

ジャンヌ・ダルク一百年戦争の後期、フランスが危機に陥ったとき、国を救えという神のお告げを受けたと信じ、男装をしてイギリスの包囲からフランスを解放した。その後敵に捕えられ、宗教裁判の結果、異端者、魔女として火刑に処せられたが、後には聖女とされ、国民的英雄として慕われている。

さて、自由闊達な現代の二女子高生タズコは、自由の使者ジャンヌ・ダルクよろしく、服装の自由を求めてジープンで登校しようと企てる。はたしてタズコはジャンヌのような聖女になれるだろうか。

上演2 宮城県立船岡養護学校

◆作 佐藤真貴子他5名

◎スタッフ

演出 佐藤真貴子(2) 伏谷 功(3)
舞台監督 佐藤真貴子(2) 菊地 正(2)
照 明 三浦 互(2) 金野 英樹(3)
佐々木広文(1)
効 果 小野寺誠史(2) 中嶋 真治(3)
根本 博行(2) 高橋 孝幸(1)
高橋やつえ(3) 太田 敦子(1)
永沼久美子(3) 羽多野理恵(1)

◎あらすじ

船岡養護学校で、毎年6月に2、3年生を対象に行なわれる職場実習。今年も、また、その時期がやってきた。その職場実習を目前としての不安な気持ちや、新たなものを見出しそうとする2・3年生達の前にたちはかかる障害—ある者は、言語障害のために、また、ある者は重い身体障害のためにと、それぞれいろいろな問題を抱えている中で、同じ社会に生きる人間として、がんばって行こうとする結城や幸子達。それに反抗し、個人主義的な考えをとる猪股…。実習後の反省会を通して進路を考えながら、現在社会における障害者のおかれている立場を改善して行こうとして討論し合い一致団結しようとする。

ジープンを穿いたジャンヌ

◆顧問 杉森唯史、堀川和義
◆部長 斎藤裕子

◎キャスト

神野タズコ 斎藤 裕子(2)
(ジャンヌ・ダルク)
タズコの母 赤石 るり(2)
タズコの祖母 田辺 淳子(2)
校長(司教) 村山 浩美(1)
女教師A(審問官) 高橋 美名(1)
女教師B(検事) 松本 典子(1)
声 日下かやの(2)
渡辺しのぶ(1)

◎演出のことは

私達の学校は制服です。しかし最近では、服装の自由化とまではいなくても、今までとてもきびしかったブラウスの形などが少しの範囲ではありますが、ある程度許容されるようになってきました。このように私たちにあって決して無関心ではられない身近な問題について考えてみたいと思い、この脚本を選定しました。

歩み続ける

◆顧問 小林秀樹
◆部長 今野 徹

◎キャスト

高橋やつえ(3) 岩崎 啓司(3) 勝城真由美(3)
阿部 一恵(3) 永沼久美子(3) 中嶋 真治(3)
佐藤 昭義(3) 今野 徹(3) 佐藤真貴子(2)
海上 芳則(2) 工藤結花子(2) 伊藤 博子(2)
金子みゆき(2) 鎌田 賢一(2) 新妻ひさ子(2)
菊地 正(2) 後藤かつえ(2) 佐藤 良子(2)
千葉 敏浩(2) 水谷 政治(2) 小野寺淳一(1)
斎藤 正勝(1) 西城美千代(1) 村山 信二(1)
太田 敦子(1) 伊藤 由美(1) 笠森 昭夫(1)
山根 徳元(1) 伊藤 博(1)

◎演出のことは

今年の船岡養護学校演劇部は、来年が国際障害者年という事もあり、例年のような高校生が、学校生活の中で抱えている問題から、私達、障害者の身近な問題にスポットをあててみました。その中でも、進路をめぐっての問題を、船養で日頃行なわれている生活を通してその問題をいかに受けとめ、考えているのかに重点をおき、また、皆さんにも考えて頂きたいと思っています。練習期間も2カ月余りと、短期間の仕上げです。身体面でも演じる上で困難がありますが、一人一人、きょうまで一生懸命がんばってきたつもりです。見る演劇というより、私達の小さな叫びを感じて頂きたいと思っています。

上演3 宮城県名取高等学校

おやめ、眠り犬を起こすのは

◆作 町井陽子

◆顧問 松本三弥、郡山輝子
◆部長 田中久美江

◎スタッフ

演出 田中久美江(3)
堀川 明美(2)
舞台監督 佐藤 敦子(3)
清水 浩子(1)
装置 山口美希子(2) 清水 浩子(1)
照明 山口美希子(2) 阿部 美佳(1)
効果 高橋 純子(1) 阿部あけみ(1)
衣裳 渡辺 とき(2)

◎キャスト

粟林 麻子 菱沼 聖子(2)
波野 和子 星 宗子(1)
松浦 夏子 三浦 志野(2)
松浦 まさ 若林 早苗(2)
相川そのえ 高橋 恵美(2)

◎あらすじ

「眠っている私を起こさないで下さい。
私の倅を乱さないで下さい……」
オルゴールのついた草煙入れ、それが事の始まりだった。
それは誰の物？ 誰がプレゼントした物？ “眠り犬”を起したのは誰？ “眠り犬”が目覚めた瞬間それが終りの時、だから“眠り犬”を起しちゃいけない。近寄っちゃいけない……。
あなたの周辺で、何かおかしいことはありませんか？ 取り巻く人々は、真実を語っていますか？ 「そういえば…… あの人の。」
ほら、それが、あなたの“眠り犬”が目覚める瞬間なのです……。

◎演出のこぼ

「うちの演劇部は、難しい話しか上演しないんだね。」
それが、たびたび耳にする我部の噂だった。そう……。過去を振り返ると、確かに難しい話が多かった様に思われる。それならば……。と、取り上げたのが、この脚本である。
一体、我々の周辺には、幾重に重ねられたうそが取り巻いているだろう。そして、その偽りのベールが、一枚一枚はぎ取られると……。そんな恐怖が少しでも残ってくれたら……。
個性の強さ、それを生かすことができているならば、演出としても幸せだと思います。いえ思わせて下さい。そして、この劇の冷静な傍観者として、あなたも考えて下さい。人間とは？ 愛とは？そして真実とは？ と……。

上演4 宮城県亘理高等学校

赤いチケット

◆作 内木文英

◆顧問 橋本栄達、亘理正子
◆部長 猪股房恵

◎スタッフ

演出 高橋 和子(1)
舞台監督 今野久美子(3)
装置 阿羅江里子(3) 曾我 京子(1)
照明 猪股 房恵(3) 菅井 由美(2)
村上 徳子(3) 吉見たみ子(1)
効果 山田 京子(1) 桑島美和子(1)
斎藤はるみ(1)
衣裳 吉見さよ子(3)

◎キャスト

川村秋江 高橋 和子(1)
西田美代 武田とわ子(2)
老婆 渡辺 愛子(1)
あやしい女A 木村 恵子(2)
" B 穴戸 弘子(2)
いかれた女生徒A 富沢 理恵(2)
" B 鈴木ひろみ(1)
先生 伊藤美枝子(1)
秋江の同級生D 阿部 晴美(1)
鐘を持った女 渡辺はるみ(2)
秋江の母(声) 伊藤美枝子(1)
秋江の妹(声) 武田とわ子(2)

◎あらすじ

父親をなくし、母親が病気で、小さな妹の世話をしたり店の手伝いをしたりしながら高校に通う川村秋江を中心に話は進んでいきます。疲れてどこか別の世界へ飛び出してしまいたいと思う秋江の心を象徴するように不思議な世界が現実の世界と交錯します。
秋江は雨も降っていないのに傘をさして何かを待っています。彼女の前に現われる妙な老婆、あやしい女たち——みんなバスに乗って行ってしまいます。そのバスに乗るためには赤いチケットがいるのです。彼女もそのバスに乗ろうとしますがチケットを持っていません……。

◎演出のこぼ

女だけでできる——どうしてもそれが先に立ってしまいました。それでもこの脚本の中の1人の女子高生の姿に私達は共感したのです。日頃、無意識に過ごしている高校生活も何か疲れたりした時、ふと心のすきまができて、逃げだしたくなったりすることがあります。「家の手伝いをしたり、親孝行で妹思いで、働きもので評判な川村秋江でない、もう1人の秋江がいるのよ——こんな気持ちでいる秋江の心を表現できたらと思っています。はじめてコンクールに出場するのでとまどうことばかりですが、これを機会にいろいろ勉強したいと思っています。

上演5 宮城県名取北高等学校

「11匹のねこ」から第一幕およびエピローグ

◆作 井上ひさし

◆顧問 大石和彦
◆部長 石川ゆかり

◎スタッフ

演出 菅野 綾子(2)
小泉みつえ(1) 若生 千晶(1)
舞台監督 庄子ひろみ(2)
装置 遠藤 裕子(2) 阿部 弘味(1)
森 好子(1)
照明 日下 和枝(2) 広子ひろみ(2)
大久 真澄(1)
効果 菅原ゆかり(2) 越路 美紀(1)
菅井 照美(1)
衣裳 伊藤 恵子(2) 石川ゆかり(2)

◎キャスト

にゃん太郎 石川ゆかり(2)
にゃん次 若生 千晶(1)
にゃん蔵 遠藤 裕子(2)
にゃん四郎 阿部 弘味(1)
にゃん吾 大久 真澄(1)
にゃん六 伊藤 恵子(2)
にゃん七 日下 和枝(2)
にゃん八 森 好子(1)
にゃん十 菅井 照美(1)
にゃん十一 越路 美紀(1)
にゃん作老人 菅原ゆかり(2)

◎あらすじ

それぞれの違った個性を持った10匹の野良猫が、もうどうにもならない位お腹をすかせています。そこへなんと不思議な魅力を持ちエネルギーのかたまりのような猫にゃん太郎が現われた。このにゃん太郎が、腹ペコ解消法をあの手この手と考え出します。しかしこれがどうもうまくいかない。10匹の猫達はもうこれ以上生きてもしかたがないと、にゃん太郎のいないすきに死のうとするのですが、これまた失敗。
けれどそこへ、にゃん太郎がへんな老猫を連れてきた。その老猫は、クジラ程もある大きな魚のいる湖の地図をくれるという。それじゃあ出発しようということになったのだが……。

◎演出のこぼ

私達がこの作品をとりあげた理由の第一は何といっても、名取北高演劇部の初舞台だということもあって思いきって大きなものをやろうという部員一同の声です。第二は、部の団結力を強固にするためにも最適な作品だと考えたからです。
この作品で、にゃん太郎と野良猫達との生き方を比較し、作品全体の明暗を大きく出すと共に、本当の自由とは非主體的なままでは絶対に成り立たないことを知ってもらい、そしてなにより、ネコ達の一匹一匹がもっている生命の躍動の中から、生きることの喜びを感じてもらえたらと考えています。が、まだまだのようです。部活動の出席率に悩まされながらも上演できる喜びでいっぱいです。

犬神

寺山修司作・遠藤貢演出



劇研 麦
実験劇場

11月28日(金) PM 6:00

29日(土) PM 1:30
PM 5:30

白鳥ビル8Fホール

堀田正彦作・榎原文彦演出

百連発

学校教材・教具・実験用試薬・書籍・雑誌・事務機器・事務用品・一般文具

(株) 高基本店

本社 宮城県白石市中町5-1 電話(02242)5-2005(代)
大河原営業所 宮城県柴田郡大河原町大谷字末広64 電話(02245)3-2661(代)
丸森営業所 宮城県伊具郡丸森町鳥屋5-1 電話(02247)2-1961

上演1 宮城県塩釜女子高等学校

◆作 木下順二

●スタッフ

演 出 佐々木公子(3)
西山真由美(1)
舞台監督
装 置 小林 淳子(3) 小玉 周子(1)
小玉 麻美(1)
照 明 市川恵美子(2) 茂泉真由美(1)
板橋由美子(1) 戸田 美子(1)
安藤 恵子(1)
効 果 小川ひろ子(3) 渡部 明子(1)
三島 淑子(1) 佐藤 浩美(1)
衣 裳 斎藤久美子(3) 田山 豊子(1)
加藤 久美(1) 田松 由紀(1)

●あらすじ

瓜子姫は山奥のちいさな百姓娘。鳥たちと大の仲良しです。カラコンと毎日毎日機を織っています。じっさもばっさも町へ出掛けたある日の事、瓜子姫は山の向うから帰ってくるこだまにいたずらします。「おおいアマンジャク。やあい出て来いアマンジャク」それを聞いたアマンジャクは山からおりてきて瓜子姫にいたずらしようとします。じっさとばっさは町へ行ってしまったし、権六さんは山へ行ってしまったし、瓜子姫はどうやってアマンジャクにたちむかうのでしょうか？

瓜子姫とアマンジャク

◆顧問 石川義章
◆部長 佐々木公子

●キャスト

瓜子姫 鈴木智雅子(2)
アマンジャク 小島いづみ(1)
じっさ 木村 由美(2)
ばっさ 桜井 良香(2)
ソマの権六 増子貴美子(2)

●演出のことは

部員の全員一致により民話をすることに決定！瓜子姫とアマンジャクなんて、小学生や中学生用の劇ではないか……などと多少の意見はあったけれど、高校生の瓜子姫とアマンジャク、塩釜生の瓜子姫とアマンジャクを作ろうと意気盛んに練習を始めたのは良いけど、なんと夏休みになってからキャストにはいていたA子が、転校せねばならない……というこの事実！さあ困ったぞ。代役を立てて残された毎日毎日を精一杯みんな頑張りました。

上演2 宮城県多賀城高等学校

◆作 榊原政常

●スタッフ

演 出 佐藤 一成(2)
赤間美智代(2) 鷲足 建一(1)
舞台監督 南雲 俊明(2)
装 置 鷲足 建一(1) 高橋 邦慶(1)
千葉 大作(1) 八嶋ひろみ(1)
照 明 相沢 里美(2) 跡部 康(1)
斎藤 由信(1)
効 果 小玉 和恵(2) 佐藤 武英(1)
衣 裳 赤間美智代(2) 中村 律子(1)
角田 啓子(1) 松井 里江(1)

●あらすじ

戦争はいったい何を変えたのか
そして人々は今——。
そんな中で父を戦争に奪われ
母と二人っきりになってしまった
美喜子は……。

母に捧ぐ

◆顧問 中嶋久寿
◆部長 佐藤一成

●キャスト

母 江頭 尚子(2)
美喜子 田村 直美(2)
母の旧友 岩井 和子(1)
博子 小野 良子(1)
叔父 佐藤 一成(2)

●演出のことは

戦争で父を失い、母と二人で一生懸命生きていこうとする美喜子。終戦直後の一家を舞台にした、母と娘の人間関係やふれあいをこの脚本の中に見たような気がする。個人個人によって、感じ方、受けとめ方の相違はあるだろうけれども、それでもこの脚本には見ている人に強く何かを考えさせるものがある。これがこの脚本を選んだ理由の一つである。まずは私達の舞台を見てほしい。そして改めて、自分の周囲の人達を見て考えてほしい。それが何かの役に立てば私達にとってこれほどの喜びはない。

しかし、練習準備期間が実質1カ月なかったのは残念である。だがここまでできた以上、一生懸命やるしかない！！

上演3 宮城県県が浦高等学校

◆作 林 黒士

●スタッフ

演 出 佐藤 深雪(2)
小野寺光江(2)
舞台監督 菊川 久恵(2)
白井 志乃(1)
装 置 熊谷 公子(2) 佐藤 深雪(2)
前田 美穂(1) 白井 志乃(1)
照 明 小野寺光江(2) 三浦 裕子(1)
梶原ゆかり(1)
効 果 芦立加奈子(2) 高橋 千春(1)
吉田奈保美(1)
衣 裳 菊川 久恵(2) 村上 由紀(1)
小野寺三千代(2) 小野寺由華(1)

●あらすじ

夫の不誠実さに耐えきれず飛び出してきた母豊江と3人の娘達。それから10年の歳月が流れた。が、今再び波紋が投げられた。不誠実な夫に抵抗していた豊江がその夫とよりをもとそうとしている。母に長女朋子は同調するが三女英子はそんな母や姉を批判し、理子は冷静に判断しようとする。英子は抗議する。「大学に行ったら、女は男並みに取り扱われるの。」と。そして叫ぶ。「女って、たったこれだけのものじゃない……これだけのものじゃないのよ。」と。

古典の名作『蜻蛉日記』よせて模索する「幸福な家庭像」更には「女性の生き方」をみなさんも一緒に考えてみませんか。

蚊遣火

◆顧問 川島京子、横山道子
◆部長 芦立加奈子

●キャスト

女医・母 芦戸加奈子(2)
長 女 吉田奈保美(1)
二 女 田村あゆみ(1)
三 女 小野寺三千代(2)

●演出のことは

「蜻蛉日記」に記されている女性の不幸と苦悩は現在でも依然として続いており、さらに各分野において女性の前には多くの壁が立ちふさがっています。女性が自主的に生きてゆくために、これらの壁の実態を模索し、解決してゆくことがこれからの私たちの課題ではないでしょうか。その模索の第一歩としてこの脚本を選びました。

地区大会で初めて取り組むリアル劇であり、実績のある3年生の第一線からの後退で、ずいぶんまごつきでしたが、1,2年の総力を結んでがんばりましたので、あたたかい御指導をお願いします。



舞台・テレビ・スタジオ・催物の映像照明・音響・美術

株式会社 東北共立

本 社 〒980 仙台市堤通雨宮町2番2号 TEL (0222)74-1895
福島営業所 〒960 福島市森合町13-15 TEL (0245)34-3568
山形営業所 〒994 天童市天童中6-2居鶴マンション301号 TEL (02365)4-4431
東京支店 〒151 東京都渋谷区代々木5-40-13 (株)共立内 TEL (03) 469-1501

株式会社 共立仙台出張所 〒980 仙台市堤通雨宮町2番2号
TEL (0222) 74-1895

世界のパン



ヤマザキ

いま中華マンのおいしい季節です。

山崎製パン(株)仙台工場

宮城県柴田郡柴田町榎木字上中原77-3
電話 (02245) 6-3111(代)

写真全般



村上写真館

宮城県亶理町 ☎(02233)4-1255(代)

北部地区大会

上演1 宮城県中新田高等学校

◆作 野田市太郎

◎スタッフ

演出 高橋香保美(3)
舞台監督 今野希江子(2)
装 置 菊地 寿恵(2) 今野希恵子(2)
早坂 明子(1) 佐藤美和子(1)
阿部 恵子(1) 大田口弘美(1)
照 明 菊地 寿恵(2) 今野希江子(2)
遠藤 智美(1) 鈴木 智枝(1)
二号 智子(1)
効 果 佐々 智子(2) 鈴木加代子(2)
衣 裳 今野希江子(2)

◎あらすじ

毎年8月8日の夜8時になると学校に幽霊が出るという奇妙なことを聞いた生徒達が、その幽霊探検をするという話です。

さて、生徒6人は、幽霊に会うために、その晩学校に集まりました。そこへ幽霊が現われます。この世に憤りをもった怨霊でなく、未知に向かって生きたいと願う幽霊です。幽霊と友達になった生徒6人は、この幽霊に夏休みでは見られない「生きている学校」を、一生懸命演じてみせます。幽霊は途中で消えてしましますが、この幽霊は、戦争を知らない人に、何を訴えたかったのでしょうか。

上演2 宮城県涌谷高等学校

◆作 湘南女子高校演劇部

◎スタッフ

演出 渡辺 孝子(2)
舞台監督 佐竹 薫(1)
装 置 斎藤 弘美(2)
照 明 門間 千芳(1)
衣 裳 堀田 祐子(2)

◎あらすじ

晩秋の頃、ある女子鑑別所の一室にそれぞれ暗い過去をもつ5人の女が生活していた。

その中で真の友情をつかもうと悩み苦しむ少女。少女は叫ぶ。

「女の友達ってみんな駄目になっちゃうのかい？
あたし達5人は単なる群れなのかい？」

そんな時、5人の中の1人が釈放されることになる。
はたして彼女達の友情は——女の友達とは——成り立つのだろうか？

幽霊学校

◆顧問 駒場愛子
◆部長 今野希江子

◎キャスト

佐藤(東北さん) 今野 昌子(3)
幽霊(ぼうふら) 橋本千夏子(2)
岡野(仲良しさん) 鈴木千枝子(2)
小瀬(チビくん) 板垣久美子(2)
徳大寺 佐々木芳恵(1)
川上(お嬢さん) 佐々木由美(1)

◎演出のことば

この脚本をとりあげた理由は、戦争のことが素材になっており、あまり平和に慣れすぎた私達に、大きな問題を投げかけてくれる作品だったからです。戦争体験のない、戦争をよく知らない現代っ子のみなさんに戦争時の悲惨さや苦勞等を多少なりとも知っていただきたいと思ったからです。

しかし、夏休み中部が不活発になり、そのため練習も不足してしまい、いざ文化祭に出てみたものの声が通らず、内容表現も完全ではありませんでした。が、当日は大勢のお客様に来ていただき真剣に見ていただくことができ、大好評を得ました。私の3年間のしめくりとして、一番印象に残る舞台となりました。

ある群れ

◆顧問 佐藤隆信
◆部長 渡辺孝子

◎キャスト

夏子 成沢智佐子(1)
露子 高橋 未知(2)
ひろみ 斎藤 弘美(2)
幸子 高橋恵美子(2)
久美子 吉田恵美子(1)
夕子 門間 千芳(1)
おばさん 渡辺 孝子(1)

◎演出のことば

私達の最も身近な問題として「友情」があるが、友情のあるべき姿とは、いったいどのようなものなのか？ 夏子という1人の少女を通じて私達は問いかける。

リアルな劇を、という希望で決定したこの作品。しかし、部員9人でこなすのはなかなか大変な事でした。それでも一人ひとりが必死に取り組み、上演へと漕ぎ着けることができました。

舞台から何かを感じとっていただければ幸いです。

11/30(日) 宮城県黒川高等学校体育館

上演3 宮城県築館高等学校

◆作 演劇部脚色

◎スタッフ

演出 中鉢 徹(2)
舞台監督 鈴木 桂(2)
装 置 佐藤 武(2) 軽部 功(2)
金田 芳典(1)
照 明 大場 裕(2) 油井 吉文(2)
笠原 紀吉(1) 佐藤 敬浩(1)
効 果 笠原 清昭(2) 中川 興(2)
狩野 貴史(1)
衣 裳 菅原 司(1) 佐藤 靖弘(1)

◎あらすじ

沼地のほとりに沼エビを採って細々と息づく零細な農家。

都会で働いている長男が、一家を東京に引き連れて行こうとやってきたのであった……。ただ、高校生である次男の安夫だけを来春まで残したまま……。いよいよ明日の朝早く出発しようと寝についたのがあったが……。永く住みついている父は、立とうとしなかった。

ひぐらし

◆顧問 高橋義仁
◆部長 中鉢 徹

◎キャスト

父 大場 博昭(2)
伸 佐藤 伸(2)
安夫 大場 秀也(1)
良平 門伝 勝敏(2)
徹 中鉢 徹(2)
正幸 佐藤 昌幸(1)
その他

◎演出のことば

おれたちの栗原では、過疎の問題がある。

——一家転住をはかろうとした安夫の家もそうだ。だが、いよいよ明日出発となった朝、父は永く住みついた土地を立とうとしなかった。立とうとしなかったのか？ 立てなかったのか？ なぜ立てなかったのだろうか——

そここのところを体を通して、どのように伝えるか。それにしても男子だけのよい脚本が少ない。初めての参加ということで、予測できない苦勞が、これからのあるだろう。でも、私たちががんばります。よろしくお願ひします。

書籍と雑誌は

高山書店古川店

古川市台町4の35
電話(02292)3-1050

教育ウチタ会

宮城県古川市前田町5番13号

ナガオカ

教育機器株式会社

TEL(02292)3-3539

本と文具と事務用品
学参・辞典

(株)浅善本店

宮城県遠田郡涌谷町字新町30
TEL 涌谷 2-3035

おもちゃ・ボタン・うら地
アクセサリー・日用品

(株)金木屋本店

TEL 築館 2-3235

北部地区大会

11/30(日) 宮城県黒川高等学校体育館

上演4 宮城県南郷農業高等学校

鳥 な き 里

◆作 高橋彰子

◆顧問 竹田秀雄
◆部長 佐々木政志

◎スタッフ

演出 佐々木政志(2)
舞台監督 前野 泰宏(2)
装 置 早坂 正幸(2) 尾形 秀秋(2)
石川 弘文(2) 原田 真弥(1) 他
照 明 菅原 重雄(2) 石川 弘文(2)
早坂 正幸(2) 桜井 勝義(1)
原田 真弥(1)
効 果 大越 浩(2) 尾形 秀秋(2)
宮本 武浩(1) 山村 明美(1)
斎田 文子(1)
衣 装 木村 弘美(2) 桜井かず子(2)

◎キャスト

若い女 佐藤 百合(3)
女 勝又ひとみ(2)
女一 小山きよ子(2)
女二 宮本 文江(2)
女三 松田真由美(2)

◎あらすじ

この物語は「鳥なき里のこうもり」という言葉をかりて作られたものである。登場人物は、若い女と(一人)、女四人の計五人であり、女四人は、それぞれ異なる苦しみを抱き「自分こそが一番の不幸者だ」ときそいあう。しかし、テープレコーダー一つ持ってこの里に迷い込んできた若い女の話で、自分のことにしか気付くことの出来なかった自分に目ざめ、明日からの自己の人生を歩もうとする。

◎演出のことは

人間の幸せとは一体なんだろうか。人間というものは一般に、いざ自分にたとえわずかな不幸でもふりかかってくると、自分ほど不幸な者はないような気がして沈みこんでしまう場合が多い。これでいいのだろうか? 特に女は、結婚というものに全ての幸、不幸をかけてしまう場合は、それが不幸な結果におわると、決定的に心を閉ざす結果になりがちである。もう少し冷静に謙虚な目で自分自身の人生をみつめ、歩むことが大切なのではないか。

上演5 宮城県黒川高等学校

無 (ガラスの風)

◆作 演劇部

◆顧問 川名又一、高橋登貴子
◆部長 鈴木 誠子

◎スタッフ

演出 伊藤 妙子(3)
舞台監督 本田 幸恵(3)
装 置 石川 博之(3)
照 明 熊谷 幸子(2) 吉木久美子(3)
石川紀代美(1) 佐藤美智江(3)
効 果 佐々木美和(1) 鈴木 誠子(2)
佐藤 栄子(1)
衣 装 佐藤美智子(1) 沢田 純子(1)
数野由美子(1) 佐藤 清美(1)
佐々木美和(1)

◎キャスト

リーダー 斎藤 直美(1) 美樹 佐藤 清美(1)
健市 荒木 勉(1) 少年 高橋 信宏(2)
広 菅 正雄(2) 踊り 石川 博之(3)
純 鹿又 純一(1) 佐藤美智子(1)
のり子 鈴木 誠子(2) 本田 幸恵(3)
なおみ 高橋さとみ(2) 伊藤 妙子(3)
さとみ 高橋 美和(2) 竹の子 高橋 信宏(2)
かずみ 数野由美子(1) 相沢 富治(1)
ゆみ 沢田 純子(1) 児玉あけみ(2)

◎あらすじ

竹の子族たちの間で、だれよりも踊りが好きだった少女が、踊りをやめるといい出した。仲間達は必死でとめるが……。

今の若者のつっぱった顔の裏には、今にでも壊れそうな、もろい姿、心が隠されていた。

この脚本は、10月22日現在です。

脚本、又は、キャスト、スタッフ変更がある場合があります。

◎演出のことは

私達の脚本は創作であって、今一番、自分達の心を表せる劇をしたい、若者の心を訴えたいということでこの脚本を書きました。いざ練習に入ってみると、キャストのほとんどが、演劇というものを何も知らずに部にとびこんできた人ばかりなので、セリフ、動作、その他いろいろと苦心しました。しかし、その間に、しだいにチームワークもとれ、チームワークだけは、どこの部よりも負けないというほどになったことが、我が部にとって、とても嬉しいことでした。

大切な写真は

家族みんなで 駐車場完備

株式会社 写真館 大和

仙台市二十人町197(榴岡公園広場西側)
電話 仙台 ☎3320 夜間☎0423

パン・菓子

— コンパの御注文承ります —

門 脇 商 店

仙台市八幡一丁目1の14
TEL 25 - 4028

1階・一般図書 2階・まんが専門店

米 竹 書 店

仙台市国分町三丁目1の4
TEL 23 - 5473

日本酒、洋酒、ワインの専門店

(株)藤原屋酒店

長町一丁目 TEL 48-0407

靴

スポーツバッグ

ハンドバッグ・カバン
総合専門店

(株)丸仙カバン店

仙台市中央二丁目2番20号
TEL 22 - 5800

世界の毛糸を編もう

日本・イギリス・フランス・スイス・
イタリア・ノルウェー・アルゼンチン

女子高校制服セーター・ベスト
指定店

く さ の や

中央通りアーケード街 TEL 21-4541

お弁当と
仕出し料理は。

味の 伯養軒

仙台市東七番丁61-1 ☎91-8101(代)

ナショナル自転車

ホンダ・ヤマハ・カワサキ・スズキオートバイ

松木輪業商会

岩沼市本町8-4
TEL 2-2622

宮 城 野 の 月

民謡菜

大漁喰い込み

本舗 仙台 五橋小新堂 ☎(22)6864(27)4960

11/20(木) 第1日目

(スタッフ・キャストは「演劇祭」のプログラムをご覧ください。)

上演1 仙台女子商業高等学校

灯の河に 一邂逅のれくいえむ

◆作 伊藤隆弘

◎あらすじ

戦争 — それは恐ろしく、人間の心までも醜いものにしてしまう。言葉では表わしきれないほど悲惨なこと……。

多数の犠牲者を出した広島原爆という戦争を知らない若い我々には、想像もできないような出来事。この恐ろしい出来事を背景として人と人との思いやり、愛情、憎しみなどが繰り広げられる。

女子商が初の戦争劇に挑戦した「灯の河に」お楽しみに!

◆顧問 藤村延子, 佐々木清
◆部長 佐藤美香

◎演出のことは

戦争を背景にした劇でしかも抽象劇 — かなり難しい作品を選んだものだと今さらながら感じています。しかし、広いステージ、充実した舞台装置が使えるコンクールで、我校の体育館では発表できないような劇をやってみようという全員の願望で、この劇に決定しました。戦争という恐ろしい出来事を背景とし、その中で親子の絆、人間の心の動き、そして二度と戦争を起すことはいけないということを劇を通して訴えたいと思います。また、この劇は抽象劇なのでパントマイム的な要素も必要になってくることから、立ちに入る期間も長くし、体ごとぶつかっていきける劇を作りあげるため苦労しました。

上演2 宮城県仙台南山高等学校

眠れるチエ

◆作 松本和子

◎あらすじ

婚期をとうに逸した女がやっと幸せな結婚に向ってスタートした日。そして平凡な主婦にあきたらなかつた女が、働くことに生きがいを見つけて再就職した日。この二人の念願がやっとかなったその日に事件は起こる。幸福への夢が、一瞬のうちに消えさってしまう。被害者と加害者、この毎日の生活。それから1年、今までの生活が変わろうとしている……。

◆顧問 永澤幸助
◆部長 須藤恵理子

◎演出のことは

部員のほとんどが2年生であるために、最後の劇はやりがいのある脚本で”と決まり、私たちにとって難しいと思われませんが、部員全員の一致で「眠れるチエ」を選びました。この脚本は、決まりきった生活から抜け出そうと考える、笹子ときみ子を通し、「人間は自然な生活の流れに沿って生活していけば、幸せは壊されない」といったことを訴えているのだと考え、その考えに基づいて、この劇をつくりあげました。苦労したことは、演技面：短い言葉のもつ意味を声の響きに表わしたり、長いセリフが単調にならないように強弱をつけたり、笹子ときみ子の調子の合わせ方。スタッフ面：照明経験者がいなく、プランがたてられない。等です。

上演3 東北高等学校

飛べない飛魚

◆作 演劇部

◎あらすじ

東大進学寮という、ものスゴク頭のいい学校直属の寮があった。その中で寮生達は苛酷な教育を強制される。

しかし、その中の4人の若者は自由というものに、あこがれ、脱走を企てた。脱走は成功したが、逃走中1人がつかまってしまう。のこりの3人は、尚も逃げ続ける。逃げながら3人は自分達の限界を感じる。……これから3人は、どう生きるか……。

毎年のように、我高の作品は、背筋を伸ばし、足を揃えて見るような品物ではございません。足を組み、隣の人と話しながら、どんどん悲鳴なり、奇鳴なり、おかけください。せめてある程度の同情心がある方ならきっと歓声をあげていただけると信じます。

◆顧問 斎藤信雄
◆部長 庄子一寿

◎演出のことは

今回の公演でこの脚本を取り上げた理由は、そおなんです。Aさん以外の脚本は好きになれなかったからなんです。とにかく、今回の「飛べない飛魚」を取り入れる上でまだ荒筋だったけれど、部員全員がこの脚本をみんなで創って行こう、そして、ガンバッとひっしと抱き合った! 勿論時間は随分かかり、本当に出来るのかとあせったりしたけれど……とにかく、この脚本を完成へとこぎつけました。この物語は「つめこみ教育」を土台にして展開していくわけですが、ただ受験といった形のものだけでなく現実の社会の醜さに痛めつけられた若者達の姿を抽象かつリアルに表現し訴えたい! そして皆様がこの芝居を観て、いいなあって思ってくれば僕達は満足です。

上演4 仙台白百合学園高等学校

フラストレーション 不等為当令処隠

◆作 演劇部

◆顧問 安斎美樹, 武田厚子
◆部長 白戸房子

◎あらすじ

例によって例のごとく演劇部の練習風景。そうです。創作劇によくあるパターンです。何に手をつけてもすぐ飽きるコ。これもどこにでもいる存在です。そして、そのようなコが演劇部の一員であった。これもまた偶然と言うには及ばないごくありふれたことです。

ある日、ふとした瞬間にその”どこにでもいるコ”が、部員の一人と一緒に、とある空間に迷い込んでしまいます。大変くどいようですが、これも非常にありふれた話です。

しかし考えてみて下さい。そのような”ありふれたこと”に、あなたは何度気を止めたことがありますか。さあ、今がその時です。私たちと考えてみませんか。

◎演出のことは

脚本が決まって1カ月半、私たちは僅かな部活動の時間を大きな演劇への熱意をもって初めての創作劇に費してきました。今回の劇は3年ぶりの、つまり過去に創作を手掛けたことのない者でつくった劇なのです。それだけに、今日までの過程は大変なものでした。

何度も話し合い、全員が劇のすべてを把握しているという充実感や満足感、また”みんなでやった”という連帯感、それらを一気に感じとった1カ月半でした。

演出として劇の出来は気になりますが、それよりも、今はこの劇が我が演劇部の新たな旅立ちになることを祈ります。最後に、私たちに携わって下さったすべての方々に一言 — 「ありがとう」 — From 笹

上演5 宮城県第一女子高等学校

旅人

◆作 寺島アキ子

◆顧問 早川俊雄
◆部長 宮城恵子

◎あらすじ

16年前に助けていただいた神様への御恩は忘れることができません。今年もまた、助けていただいた日がめぐってきました。神様は今年はいらっしゃるのでしょうか?

「こんにちは。」あまり立派ではない旅人がやってきました。外の世界を知らない娘は、暖かい方のかを聞こうとします。旅人は若かった自分の姿を娘に見出して、社会に対する希望と絶望を話すのでした。

母にとって神様とは? 娘にとって、そして旅人にとって神様とは一体何だったのでしょうか?

◎演出のことは

参加人数は14名。悪夢のオールスタッフ、オールキャストを切りぬけるにはこれしかない! というのが第一の理由なのです。というわけでキャストは3人。一人分のセリフの量の多さといったら……。

時代と場所を設定しにくい脚本なのでプランニングで一悶着。でも時代を越えても、若者の心の中の根底をなすもの — 希望 — に変りはないのです。

若者の代表として娘、大人を凝縮して母親を表現しその間をゆく、まさに旅人である旅人と対比させて、若者と大人の間にあるみぞも表現できたら幸いです。

ふり返る喜びを美しく 皆様のアルバム制作

株式会社 不二写場

仙台市鉄砲町112 TEL 57-5845

New ICE 英会話テープ



●聞く●話す ●読む●書く …の英語総合力が習得できます。



仙台一番町店 語学教材コーナー

上演6 宮城県仙台第一高等学校

代 償

◆作 演劇部

◎あらすじ

昔々、あるところにある男がいた。その男は、貧しい学生であったが、その男は、人なみに女の子を愛していた。女の子には、将来が決っていた男がいたのだから、一方的にふられるのは、目に見えていたのである。ある日、女の子の兄が、その男にもうちょっかいださないでくれと頼みにくるが、その男は自信過剰が災いして、その兄を殺してしまうのである。ここから物語がおもしろくなるので、おたのしみに!!

◎演出のことは

この脚本は演劇部の情勢により、人数に即するように書かれたものであり、欲求不満の掃け口となっているくらいにも多分にあります。そこには共学校へのねたみ、女子校への憧れ、それら日々の生活に内在する一切の感情が、あるいは正当化され、あるいは逆説的に語られています。(たとえばそれは愛・人生のすばらしさなどです。)

とにかく、自らのいたらなさや屈伏する事なく、発音その他演技の未熟さをも省みず、ここに至った事は(結果を度外視すれば)特筆すべきであります。(山並秀章著「一高演劇部に関する考察」より抜粋)

11/21(金) 第2日目

上演7 聖ウルスラ学院高等学校

鏡 想 曲

◆作 演劇部

◎あらすじ

人は誰でも成長する過程で様々なことを覚え身につけてゆく。社会に生きるためにはどうしても必要なことだ。しかし多くのことを吸収するかわりに幼い頃から持っていたものを除々に失ってゆくのではないだろうか、それは社会のせいかもしれない。あるいは自分がいけないのかもしれない。物が見えてくるにしたがって神秘的ベールははがされてゆく。現実が見えたときに救いとなるものがなくてはならない。それを何に求めるかでその人の人生の方向が定まってくる。

—— 夢はひとつでも残しておきたい ——

◎演出のことは

自分達で作ってみたいという希望から作り始めた。創作ということで、テーマの問題もあったが、私達の年代で一番結論がだしにくく、自分で解決しなければならぬ。現実と夢に的をさぼることになり、この脚本が出来上がった。生きていくうえで、夢がくずれさるといことは悲しいことだ。けれど私達はいつしか現実を知ってしまう。その時自分はどうすべきか?一人の少女を通して考えてみたい。

とにかく時間との戦いで、あせりと不安ばかりだったけど、みんなががんばってくれたし、助けてくれたことが一番嬉しかった。

上演8 尚絅女学院高等学校

又寝ると明日たいね

◆作 水野一成
演劇部脚色

◆顧問 大石孝, 菅原栄, 安部武
◆部長 灰野佐和子

◎あらすじ

会社で働きながら高校に通う少女達が、どんな困難に会いながらも明るく生きようとする姿を描いた脚本です。午前中、学校に行き、午後10時まで仕事する彼女達にとって、その後の時間はとても楽しいひととき。そんなある日事件が起こり……。ある一人の少女のおせっかいが、一人の少女の将来の夢をぶち壊してしまう。そして、それをとり巻く友が、悪いところを指摘し合い、励まし合いながら、苦しみを乗り越えようとする。しかし、弓子のひたむきな気持は、良子には理解してもらえなかった。だが、弓子は……。

◎演出のことは

この劇を作る上で一番苦労したのは、人数不足のため、なかなか思うように練習することができなかったことです。そのために一人二役を兼ね、顧問の先生のご指導をいただきながら一生懸命やってきました。

なぜこの脚本を選択しましたかという、何ん自由なくあたり前のように生活している我々高校生に、働きながら高校に通う少女達のひたむきさと明るさが印象強く、とても感動したからです。私達の力では、どのくらいこれらを表現できるかどうか分かりませんが今まで練習してきた成果を見て下さい。未熟ではありますが、頑張りますので、よろしくお祈りします!

上演9 朴沢女子高等学校

にび色の砦

◆作 雑賀聖

◆顧問 千葉真理子, 広瀬和雄
◆部長 上原美弥子

◎あらすじ

羊かいの少年が、暇でしかたがないので「狼が来たぞ!!」とうそをついていた。ある日、本当に狼が来たのにだれも信じてはくれなくて、羊も少年もたべられてしまった……。

東京のある住宅地の平家の居間で主婦がいたずら電話をしている。そこへ次々と強盗・借金取り・情婦・サークル……などが出現する。そのたびに主婦は、その場しのぎにうそを言うが、押売りの登場によってそのうそがばれていき、主婦は自分のついたうそによって「がんじがらめ」になってしまう。

◎演出のことは

喜劇のおもしろさに興味を持って、自分達のやり方、表現のし方でやってみたかったから。そして「にび色の砦」に出てくる十代、二十代、三十代、四十代の人間の生き方を、さまざまな角度から表わしたかったので、この脚本を取りあげました。この脚本に取り組むことによって辛く感じたことは、舞台製作の面です。なれない手つきでかなづちを持ち釘を打つかわりに指を打った者もいましたが、部員全員が団結して日夜がんばっています。

上演10 三島学園女子高等学校

無 常 — カチューシャの唄 —

◆作 阿部充恵

◆顧問 徳山昭光子, 小栗典子
◆部長 荒屋淳子

◎あらすじ

私は太陽になるわ。そして太陽は他の人々に光を与えなくては……らいてうと須磨子の好きなハイカラ娘の五百子。五百子は口の聞けない老婆に尽した。老婆もまた五百子を頼った。が二人は別れ、歳月を経て再会する。人間的に成長した五百子、しかし老婆は……?そして今、もうひとつの何かが……

人は変らずにいることはできない — 無常である。人へは人の心が通じず、良いことも人によっては悪い、人の人生というものは — 無常である。

◎演出のことは

YAKU座・荒屋組との座名がついて、初めてのコンクール。私達ははりきった。そんな時いつもじゃまになるのは私達が女であること。ようし! どうせなら女であることを強張してやろうじゃないか! 女が初めて輝きだした大正時代を最大限に表現しよう! そしてその美しい時代の中で三島にしかできないような、そんな人間の泥くささを表現しよう! そう私達は今言いたい「人間なんてこんなものさ」上演するにあたって苦しかったことはさまざま。やせるために減食したキャスト。不動産屋・古道具屋をかけずりまわったスタッフ。必死になって覚えた手話図書館に釘づけになっていた時代考証。これだけやったんだ。もうやるしかない。

若い人のための企画旅行

スイート …自由で気ままな旅へ
ホリデー …グループで気軽に海外へ

近畿日本ツーリスト

仙台営業所 TEL (0222) 24-1767

写真は
杜スタジオへ



本店 仙台市本町1-6-22 (花京院通角)
TEL 22-4215
支店 仙台市長町1-6-7 (長町一丁目)
TEL 48-2820 (バス停前)

上演11 仙台工業高等学校 ライフ(人生) — 自分を見つめながら —

◆作 相原裕彦

◎あらすじ

一人の男が部屋にいる。その部屋に泥棒が入り、いろいろな問題をのこして刑事につれさられてしまう。その後、男の友人がその部屋を訪ずれ、またもや問題をのこし、そのあとに、とんでもないハプニングが起る。男は、あわてふためきながら部屋の洋服ダンスにかくれてしまう。そこに刑事がやって来て……。

パロディーでもあり、シリアスでもあり、ちょっと個性があり、まっ、見てください。

◆顧問 渡辺喜雄, 斎藤広通
◆部長 桜井豊雄

◎演出のことは

さあ、やってまいりました。演劇祭が。そして、おまたせの仙工の登場です。今年の劇は、ライフ(人生) — 自分を見つめながら — です。この脚本をとり上げた理由として、内容がおもしろく、容易にストーリーが変化するということと、人数面において、スタッフ、キャストに均等に配分されることです。人数不足で、練習も満足とまではいきませんが、とにかくがんばっています。

とにかく、リラックスして見ていただけたらと思います。どうぞ気楽に。

上演12 仙台育英学園高等学校

海の底の六人

◆作 コットマン

◎あらすじ

場所は、教育フィートの海底。脱出できなくなってしまった潜水艦の中で、生き残った6人が、脱出しようとするが……。

生き残った6人のうちの1人、ブライスの言動によるほかの5人のブライスに対する見方や考え方、ブライス自身の感情が浮き彫りになってくる。

◆顧問 近江昭良
◆部長 北村巳津英

◎演出のことは

我が校演劇部は、他の高校と比べると、部員も少ないので、キャストに人数をかけられないので、この脚本をとりあげました。

観客の皆さまには、死に直面した6人を、自分にあてはめて見てもらい、その後で、自分自身の考えと比較していただければ幸いです。

舞台装置を作る時、できるだけ本物に近づけるために、資料などを持ちよって、全員の意見を聞いて、それを一つにまとめるよう努力しました。

練習は苦しくても、一人一人、自分の責任を持って行動してくれて、生き生きした練習ができました。

11/ 22(土) 第3日目

上演13 宮城県第三女子高等学校

イワナガヒメ物語

◆作 町井陽子

◎あらすじ

遠い神代。カササの浜のオオヤマツミノカミの娘。イワナガヒメは、美しいとはいえないが、たいへん心のやさしい姫君でした。美しい妹のカミナガヒメに先を越され、売れ残ってしまったヒメ。ヒメの母親にしてみれば、今一番の悩みの種。カミナガヒメの力添でやっと訪れたアマツヒコとの縁談に、ヒメの母は躍起になっていますが、当のイワナガヒメは、何かうかぬ面持です。さて、この縁談はうまくまとまりますでしょうか。

◆顧問 内海郁夫
◆部長 門脇聖子

◎演出のことは

「これいいんじゃない。」と、安易な気持ちで選んでしまったこの脚本。スタッフの製作がはじまると共に、会計の叫び声が体育館にこだまします。「金がない」と。ですから、この僅かしかない部費をどのようにして浮かすかという事が真剣に論じられ、プランの変更が何度もありました。スタッフは、演出にはごねられ、舞監には小突かれて散々。キャストはまた、冷たいステージの上をヒタヒタと、裸足で練習したのです。みんな、雨(モリ)ニモマケズ、(スキマ)風ニモマケズ、貧シサニモ、ヒモジサニモマケヌ丈夫な体ヲモチを合い言葉に頑張ってきました。

上演14 宮城県第二女子高等学校

白い風景

◆作 川崎市高津高等学校演劇部

◎あらすじ

21世紀。人類の無限の発達と共に、科学技術は増々発展していった。それを背景に大手メーカーの画一化は、人々の個性ある生活の場を奪ってきた。そこで、高性能のコンピューターによって、個性を発輝しようという考えから生まれたのが、ここ『誠心マンション』である。

その一部である90階。人々は、コンピューターによって、AからFまでの階級をつけられ、各々適したコンピューターを使用した。階級毎の生活環境には驚くべき差別があった。そんな中へ、何も知らないD級の新しい入居者がやってくる。Dさんを中心に、様々な人々の人間模様が、この劇の中で激しく展開する。

◆顧問 程島秀明
◆部長 飯塚美好

◎演出のことは

「今までやってこなかったキャラクターが登場する。私達にとってむずかしい劇に挑戦してみよう。」という部員一同の意志によって、この脚本がとりあげられました。

背景が未来であるという時間的差をどう表現するか。そんな悩みにも、数少ない経験者である2年生と、新しい考えを巡らせる1年生との調和が、いつも私を助けてくれました。

この劇を通して最も強く訴えたいことは、どんな社会環境のもとでも、人間は、人間性を失ってはいけない。ということ、そして、それが、現在の生活の場においても「共通する何かがある」と感じていただければ、幸いです。

上演15 聖和学園吉田高等学校

rush out……

◆作 演劇部

◎あらすじ

ある場所にACDがいる。突然Dはこの場所に不満をもち、他の何かを求めて旅立つ。Dの代わりとしてこの支配者はBを送り込む。ABCの討論の始まり果して生きている存在を示すことができるのか？

この脚本の特色は、Aの考えの成長を示すFとの関連、そして現代社会の実状を抽象的に表わしたという事です。

◆顧問 佐藤喜志夫, 大森智子
◆部長 結城順子

◎演出のことは

脚本を選定する段階で、無限の可能性を秘めていて、そしてその中で自分達のもっている力を出し切れるもの……創作を手がけたいという部員全員の希望で、劇の内容も、テーマも、題名もすべて聖和演劇部員で考え作り上げていったものです。

身近に感じられることをテーマに、同一化・単一化されている今の機械的的社会の中、こんな社会に存在している私達は何なのか？ということを知ってほしく又この世の中での自分の存在感のようなものを改めて考えてほしいものです。

ひとつの劇を全員で作るにあたって全員の意見の食い違いをまとめることは、難しいことだと、ひとつ良い経験をしました。

文化と文具共に歩んで創業七十余年

株式会社 中川本店

仙台市小田原常盤木学園バス停前
電話 56-4121 (代表)

ひときわ光る
あなたの思い出 — 当店で

写真 甲田スタジオ

仙台市清水小路9
電話 23-3031

上演 16 宮城学院高等学校

魔 薬

◆作 D・アリス原作
演劇部脚色

◆顧問 石井純子, 高澤廣子
◆部長 松本和恵

◎あらすじ

これは、アメリカの中流家庭に育った一少女の日記を基に、麻薬に関する体験を脚本化したものである。明るく健康的な、ごく普通の15才の少女が、ある日突然麻薬の世界に引きずり込まれる。

幻覚、家出、セックス。懸命にのがれようとする彼女を、悪魔の薬はとらえて離さない。この脚本の内容となっている彼女の体験がクスリの世界全てを表わしてはいないし、その記録も断片的である。しかし、彼女にとって唯一の友であり、慰め手であった日記には自己の魂の遍歴が正直に書き綴られている。この彼女の体験を、回想の場面を折り混ぜながら、辿っていく。

◎演出のことは

世の中が複雑化している現代。私達が少しずつ大人になり、生きていることが虚しくなっている今。私達の血は何を求めて脈打つのだろうか。その血がたとえ汚れたものであったとしても、この脚本の中に確かに脈うっていると感じた時、私達はこの脚本から離れられなくなった。人生に対して逃げ腰にならずに、まっすぐな心で、にがらない目でまともなものを見て歩きたい。しかし汚れたものを見て見ぬふりをして生きることは私達にはできない。白い粉の恐怖が叫ばれている今こそ、現実に基づいた芝居を、演じている自分にも観せたい。記録を調べ、真実を知らされるにつれ深く感じていく苦しみを、私達はいつ乗り越えることができるのだろうか。

上演 17 宮城県仙台南高等学校

少年と薔薇の花

◆作 西之園至郎

◆顧問 川村敏由
◆部長 浅野正巳

◎あらすじ

ある家庭があった。そこには両親と高二のひとり息子、一郎が住んでいる。両親は一郎に大きな期待をかけていた。この家の未来は一郎にかかっているのだと。一郎の成績は悪いが、それを母に告げることができなかった。ある日、母が学校へ呼び出され、一郎の成績がバレた。母はショックを受けて、一郎を説教した。母が部屋を去ってからaが現れた。一郎が少しずつ違った方向へ歩み始めた時平行して現れたのがa、aは母から離れ始めた一郎の中の、今迄母が占めていた座を少しずつかわり始めていた。aに頼り始めた一郎は、ある時aとかみあわなくなって……そして一郎は自立というものを臆げながらつかみ、進み始める。

◎演出のことは

人間は、誰も必ず「自立」という、目に見えない壁に突き当たる。この作品中の少年一郎は、今まさにその時期にある。母親、もう一人の一郎ともいえるa、受験勉強、成績不振、過ぎし日への憧憬、そして未来、様々な事象が一体化して一郎の回りを渦巻いている。同様の事態が私達にも十分に起こり得ることであり、且つ、一郎は私達自信とも考えられるのではないか。これが脚本選定の理由である。

一郎がいかにしてその壁を突き破ろうとするか、又自己のつくり出したaとの精神面での葛藤を、かなう限り表現したい。それはいうまでもなく、私達の戦いである。

上演 18 仙台高等学校

戦場のピクニック

◆作 F・アラバール
若林 彰 訳

◆顧問 阿部順夫
◆部長 高杉敬介

◎あらすじ

戦場……
舞台上張りめぐらされた鉄条網、砂囊の山、戦闘は、今や酣(たけなわ)である。爆弾の炸烈音、ライフルの銃声、機関銃の火を吹く音……
やがて戦闘は中止される。静寂……
そして……

◎演出のことは

私達は今 思い起こさなければ
私達は今 平和をきずかなければ
私達は今 兄弟を守らねば
私達は今 戦争を忘れてはならない。
まるで洪水のように
なにもかもが……
ひきずりこまれていく
私達は今 世界を見つめなくては
私達は今 政治を学ばなければ……
私達は今 あすの日を守らねば
私達は今 戦争を忘れてはならない。
まるで洪水のように
なにもかもが……
ひきずりこまれていく
私達は今 戦争を忘れてはならない……

11/ 23 (日) 第 4 日目

上演 19 宮城県泉高等学校

実験動物

◆作 井関義久

◆顧問 佐藤秀次, 川村裕子
◆部長 渡辺浩美

◎あらすじ

死ぬことが名誉であると信じている母親と、どうしても生きのびて行きたいと願う娘が意見を戦わせている。そこへ次々とニュースが知らされる。双頭の赤ん坊が生まれた。このニュースが人間の犠牲になる母親の不安をつのらせた。人間をあくまで信じ続けようとする母親だが……

◎演出のことは

今回は珍しく抽象劇に取り組んでみました。今まで私達は抽象劇をやった事がなかったのですが、一度は挑戦してみるべきであると思い意見が一致しました。この劇は現代社会の風刺的な場面がある。そこもこの脚本を選んだ理由の一つです。上演を通して訴えたい事は、人間の罪に対する告発で、この罪に値するものは、人間がしらすらすらすのうちにいう行為、例えば自然破壊や公害などをひき起こしてしまった事への反省をするべきではないかということです。とにかく精一杯頑張りますので見て下さい。

上演 20 聖ドミニコ学院高等学校

オルゴール

◆作 演劇部

◆顧問 小野寺いく子
◆部長 鎌田篤子

◎あらすじ

ここは、ある国の下町、戦後10数年の年月がたっている。靴みがきの少女ベベと女すりたち5人が、いつものように集っている。ふとしたきっかけから、ベベの持っていたオルゴールのことを聞きだす女すり、クリス。そのオルゴールは、ベベにとってたったひとつの母親のかたみだったのだ。それを知ったクリスは、仲間にそのことを話し、生きているか、死んでいるかもわからない、ベベの母親を捜そうと計画する。さてベベの母親はみつかるとはだろうか？ そしてベベは……

◎演出のことは

今年は、外国物へ挑戦しようという意見が一致。そこで、前々から考えていたものの中から、この脚本を選びました。
この劇は、いわゆる戦争批判劇です。現代の難しい世界情勢の中で、私たちは平和を望まざるにはいられません。戦争によって全てが悲惨に変わり果ててしまうからです。私たちは戦争を知らないながら、戦争の恐ろしさを表現しようと努力しました。それが少しでも皆さんに伝わり、真剣に考えていただけたら幸いです。そして、一番の苦勞は、大道具です。私たちの汗と涙の結晶といってもいいほど、みんなが力を合わせて作り上げました。その装置にどうか注目下さい。

すぎゆく時のあしあと
一葉の写真にとどめてはみませんか?

東陽写場

仙台・一番町南町通角
TEL 22-6900

企画総合印刷

(株)中央印刷センター

仙台市田子字二反25
(仙台市東部工場団地内)
電話 94-4141

仙台地区大会

兼 第13回仙台市高等学校演劇祭

上演21 常盤木学園高等学校

迷 夢

◆作 演劇部

◆顧問 長谷川博, 小野寺典世
◆部長 石川のり子

◎あらすじ

事故によって、左足を失った愛は自暴自棄になってしまった。

そこへへんちくりんな人物があらわれて、愛を過去にもどしてやる……が実はもどれないで、時間空間の穴におちてしまう。

そこには、過去から未来をとおして、愛と同じように落ちてしまった人たちがいた。

ここから先、いったいどうなるのだろうか？

◎演出のことは

今、めざましい社会の進歩の中にいる私達は、その中でそれに素直に従っていいのか……とか、それでも何かを失っていくとを感じるが、それは何なのか？ という感じのテーマは、これから未来をつくっていく私たちにとって、とっても大切なことだと思っただです。

そんなことに基づいて、つくった脚本です。

宮城県高等学校演劇協議会加盟校

尚綱女学院 高等学校	宮城県第三女子高等学校	三島学園女子高等学校
仙台女子商業高等学校	仙台 高等学校	宮城県仙台第一高等学校
仙台工業高等学校	宮城県仙台南高等学校	船岡養護学校
東北高等学校	宮城県泉高等学校	宮城県南郷農業高等学校
東北電子工業高等学校	宮城県塩釜女子高等学校	仙台商業高等学校
聖和学園吉田高等学校	宮城県鼎が浦高等学校	聖ドミニコ学院高等学校
仙台育英学園高等学校	宮城県白石女子高等学校	宮城県仙台南高等学校
宮城学院高等学校	宮城県黒川高等学校	宮城県名取北高等学校
仙台白百合学園高等学校	宮城県多賀城高等学校	宮城県亘理高等学校
宮城県名取高等学校	宮城県第二女子高等学校	宮城県中新田高等学校
聖ウルスラ学院高等学校	朴沢女子高等学校	宮城県築館高等学校
常盤木学園高等学校	宮城県涌谷高等学校	

(35校)

昭和54年度 地区大会上演記録

◎最優秀 ○優秀 ◦優良

南部地区大会

11/17(土) 岩沼市公民館

1. 「それぞれの道」 演劇部作 船岡養護学校 …… 演技賞(今野 徹)
- 2. 「河童満月」 宮崎友三作 白石女子高 …… 舞台美術賞
- ◎ 3. 「マイクロ幻想」 石山留美子原案・真島樹脚色 名取高 …… 演技賞(小山美枝)

仙台地区大会・兼第12回仙台市高等学校演劇祭

11/23~25(金~土) 仙台市民会館

1. 「ハロルドとモード」 コリン・ヒギンス作, ジャン・クロード・キャリエール脚色, 加藤新吉訳 宮城学院高 …… 演技賞(松村明美)
2. 「窓」 演劇部作 聖ウルスラ学院高
- ◎ 3. 「しんでれら・げえむ」 坊丸一平作 朴沢女子高
- 4. 「最後の選択」 演劇部作 三島学園女子高
5. 「虹霓幻想」 演劇部作 東北高 …… 舞台監督賞
6. 「新生—しゅっぱつ—」 演劇部作 宮城第一女子高
7. 「こぶとり異聞」 土屋弘光作・演劇部脚色 育英学園高
8. 「れくいえむ」 町井陽子作 尚綱女学院高
9. 「ある群れ」 湘南女子高演劇部作 泉高
10. 「沈黙」 遠藤周作作・演劇部脚色 聖ドミニコ学園高 …… 舞台美術賞
11. 「小町」 町井陽子作 仙台女子商業高
- 12. 「青き日の童話にて…」 演劇部作 常盤木学園高
13. 「里はやまぶき」 小寺隆詔作 仙台南高
14. 「遠山桜しらげ節」 まつおただお作 仙台白百合学園高
15. 「青い魔境」 西村寿行作・演劇部脚色 仙台工業高 …… 音響効果賞
16. 「走り」 演劇部作 仙台南高
17. 「アンサンブル」 佐藤喜志夫作 聖和学園吉田高 …… 創作奨励賞
- 18. 「栄光の日」 町井陽子作・演劇部脚色 宮城第二女子高 …… 照明効果賞
19. 「私の上に降る雪は真綿のようでありました」 佐藤充平作 宮城第三女子高
- 20. 「永い冬の終わる頃」 長谷川章作 仙台第一高 …… 創作奨励賞
21. 「斑女」 三島由起夫作 仙台南高

北部地区大会

11/25(日) 宮城県南郷農業高校

- 1. 「童里夢—パンドラの箱のその奥に—」 演劇部作 黒川高 …… 演技賞(高橋信宏)
- ◎ 2. 「虚像」 岡野奈保美作・演劇部脚色 涌谷高 …… 演技賞(玉ノ井泉)
3. 「春菊」 川田礼子作 南郷農業高 …… 演技賞(勝又ひとみ)

東部地区 (地区大会なし)

1. 「れくいえむ」 町井陽子作 鼎が浦高
2. 「雪ん子」 沢田美奈子作 多賀城高

お客様の接待に絶好の場誕生!
本場の味の最高のインテリア
結婚式・同窓会・クラス会・各種パーティー

ホテル 江陽 ☎ 62-6311
中国飯店 龍天江 ☎ 23-3926

写真は
江陽会館
仙合一番町
TEL 22-1311(代)

食事処 鍋物・季節料理

有限会社 米澤屋

食堂部・仕出し部・弁当部
冠婚葬祭(仕出しも可)

多賀城市八幡二丁目7-13 TEL (02236) 7-0764・5-2570

生きてる実感

何か面白いこと、ないかなあ。

一日が24時間で、男と女があり、恋が芽生え、恋が減びる。

僕も生きている、君も生きている。

ポケットの中に1,000円札が3枚 きょうも仕事のスケジュールがいっぱい。

遊びって何んだらう。

春が来て、夏が来て、あそこにも、ここにも行きたくて、秋が来て、冬が来る。

サンフラワークラブ 誕生

大きな休日。あれも、これもやりたい気持はあっても、ゴロ寝の一日。
そんなとき、出逢ったのがこのクラブ。
そうだ、これが遊びなんだ。



サンフラワークラブのシンボルマークです。
HOMO LUDENS (遊び人間)の自由な生き
生きした躍動を表わします。



新しい行動、自由な体験、世界の仲間と

交歓する総合レジャークラブ

サンフラワークラブ

明るい笑顔で心のこもったサービス……ひまわり窓口
 **近畿日本ツーリスト(株)**
仙台営業所
TEL. 21-4525 (代)

川名